

以下、本文-----

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

重度嚥下障害に対する喉頭中央部分切除術の適応ならびに有用性の評価

1. 研究の対象

本臨床研究では、2010年1月1日～2022年12月31日に東海大学医学部付属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で誤嚥防止術を受けた患者さんを対象にします。

2. 研究目的・方法

過去のカルテの記録をもとに、誤嚥防止術による治療効果、有害事象に関して検討します。この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報等：カルテ上に記載のある年齢、性別、背景疾患、術式、手術時間、画像、嚥下機能評価、術前および術後栄養経路等

4. 情報の提供先・提供方法

本学のみでの研究ですので、他施設への情報提供は想定していません。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2370）

研究責任者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 大上 研二

問い合わせ担当者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 山本 愛

-----以上